

新潟県の地震概況 令和7年(2025年)12月

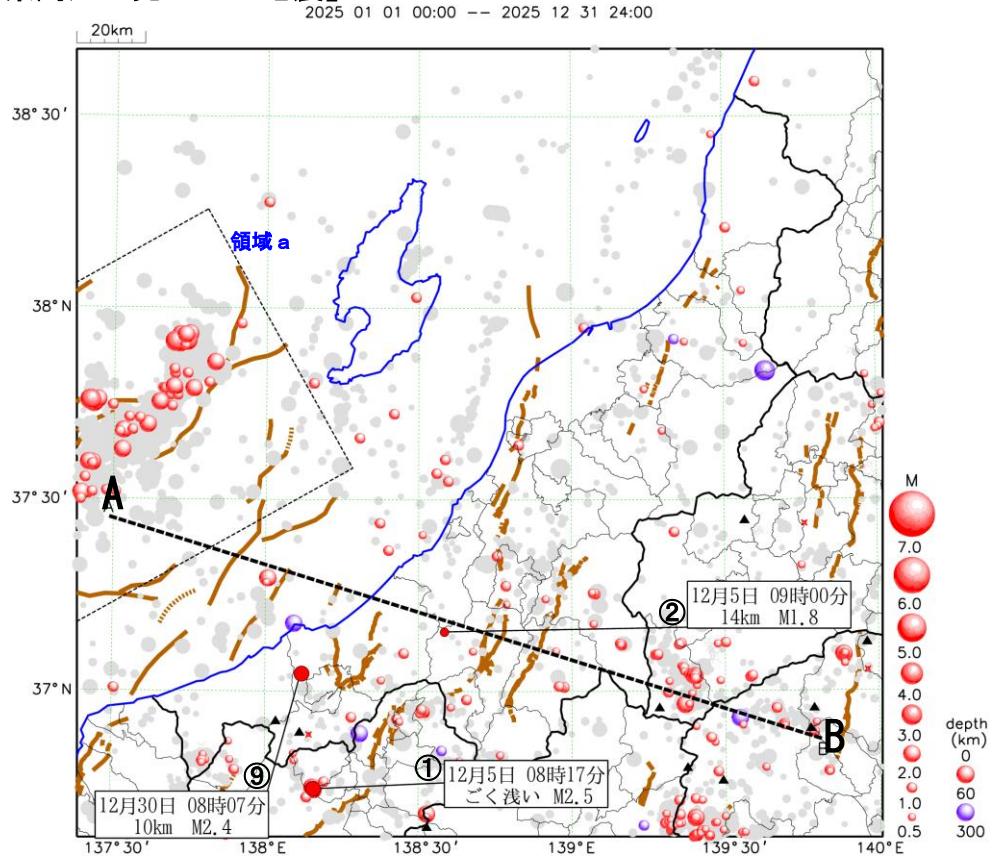
令和8年1月16日

新潟地方気象台

【12月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は10回（最大は震度3）でした。このうち、新潟県とその周辺（図1）で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は3回でした。（「期間内に発生した主な地震」を参照）

【12月に新潟県周辺で発生した地震】

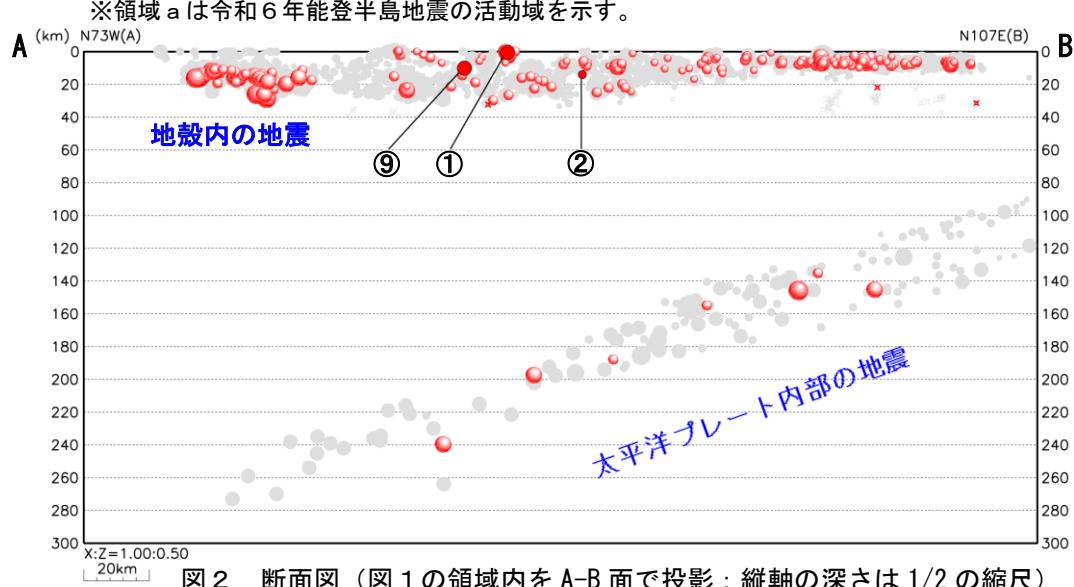


※過去1年間の地震を表示。令和7年12月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、☒は深部低周波地震を示す。

※領域aは令和6年能登半島地震の活動域を示す。



【期間内に発生した主な地震】

① 5日08時17分 長野県北部の地震 (M2.5、深さごく浅い) により、長野県と新潟県妙高市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

② 5日09時00分 新潟県中越地方の地震 (M1.8、深さ14km) により、新潟県上越市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

※この地震は規模が小さく、地震情報の発表はありませんでした。

⑥ 12日19時05分 茨城県南部の地震 (M4.9、深さ52km) により、茨城県、栃木県、埼玉県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測しました。新潟県内では南魚沼市で震度1を観測しました。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発になっており、2022年11月9日にはM4.9の地震が発生し、茨城県で震度5強を観測したほか、新潟県内では南魚沼市で震度1を観測しています。

⑨ 30日08時07分 新潟県上越地方の地震 (M2.4、深さ10km) により、新潟県上越市、妙高市で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

⑩ 31日23時26分 岩手県沖の地震 (M6.1、深さ32km) により、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、山梨県及び新潟県にかけて震度3～1を観測しました。新潟県内では村上市で震度1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が活発でM5.0以上の地震が度々発生しています。

○青森県東方沖の地震

③ 8日23時15分 青森県東方沖の地震 (M7.5、深さ54km) により、青森県で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測しました。新潟県内では新発田市、村上市で震度3を観測したほか、県内広い範囲で震度2～1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

この地震の後、④9日06時52分 (M6.6、深さ15km) ⑤12日11時44分 (M6.9、深さ17km) に発生した地震では、新潟県内で震度2から1を観測しました。

この地震の震央付近では12月8日から31日までに震度1以上を観測する地震が50回^(注1)発生し、その内、新潟県内で震度1以上を観測した地震は3回でした。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近では、M6.0以上の地震がしばしば発生し、2023年8月11日にはM6.2の地震が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、新潟県内では村上市で震度2、南魚沼市で震度1を観測しています。

なお、この地震について震源位置や規模を精査した結果、9日02時00分に北海道・三陸沖後発地震注意情報を発表しました。（令和4年12月16日運用開始以降初めての発表でした。）

○令和6年能登半島地震

石川県能登地方では、2020年12月から地震活動が活発になっており、活動当初は比較的規模の小さな地震が継続する中、2024年1月にM7.6の地震が発生しました。M7.6の地震の活動域では、地震活動が低下してきているものの、依然として継続しています。

12月中の最大規模の地震は、14日23時26分に発生したM4.9の地震（最大震度4）です。震度1以上を観測した地震は13回^(注1)で、その内、新潟県で震度を観測した地震は2回でした。

⑦ 14日23時26分 石川県西方沖の地震 (M4.9、深さ8km) により、石川県で震度4を観測したほか、北陸地方、岐阜県、長野県及び滋賀県で震度3～1を観測しました。新潟県内では糸魚川市、上越市で震度1を観測しました。

⑧ 15日04時03分 石川県西方沖の地震 (M4.7、深さ7km) により、石川県で震度3を観測したほか、北陸地方、岐阜県、長野県及び滋賀県で震度2～1を観測しました。新潟県内では上越市で震度1を観測しました。

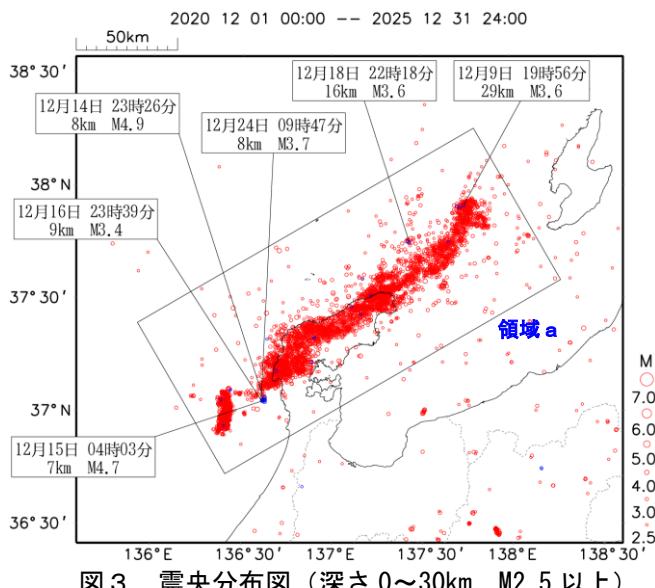


図3 震央分布図（深さ0～30km、M2.5以上）

- 図3の吹き出しあしは2025年12月に発生した、最大震度3以上の地震又はM3.5以上の地震
- 図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- 2020年12月～2025年11月に発生した地震を赤色、2025年12月を青色で示した

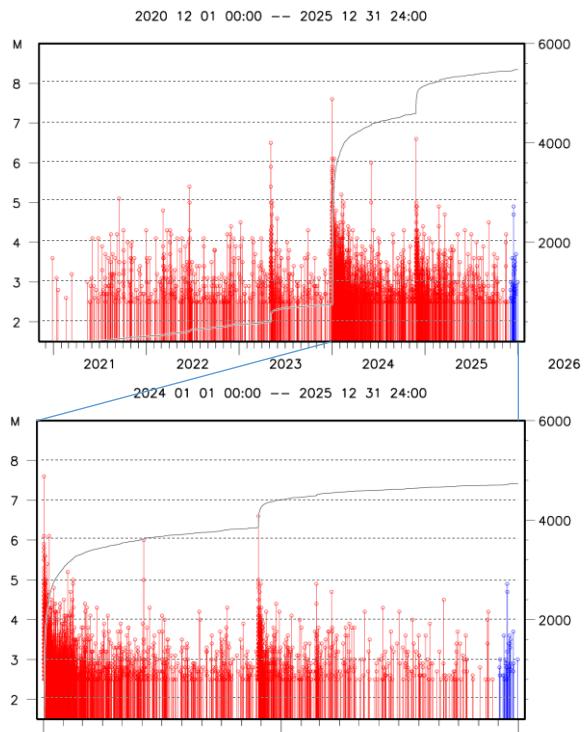


図4 図3の領域a内の活動経過図及び回数積算図

注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。

【新潟県内で震度1以上を観測した地震】期間 2025年12月1日～2025年12月31日

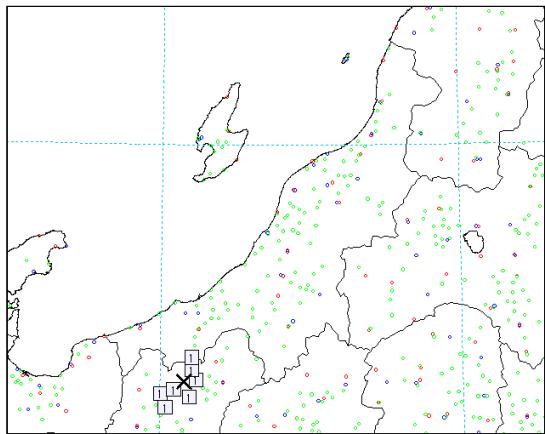
地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2025年12月05日08時17分	長野県北部	36° 44.7' N	138° 09.5' E	0km	M2.5	1
震度 1 : 妙高市田口 *						
② 2025年12月05日09時00分	新潟県中越地方	37° 09.2' N	138° 35.1' E	14km	M1.8	1
震度 1 : 上越市大島区岡 *						

地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
③ 2025年12月08日23時15分	青森県東方沖	40° 58.0' N	142° 17.2' E	54km	M7.5	6強
震度 3	新発田市住田*, 村上市岩船駅前*					
震度 2	上越市頸城区百間町*, 上越市三和区井ノ口*, 長岡市上岩井*, 長岡市小島谷*, 長岡市山古志竹沢*, 長岡市寺泊敦ヶ曾根*, 長岡市中之島*, 長岡市与板町与板*, 三条市西裏館*, 三条市荻堀*, 三条市新堀*, 加茂市幸町*, 見附市昭和町*, 田上町原ヶ崎新田*, 刈羽村割町新田*, 南魚沼市六日町, 新発田市本町*, 新発田市乙次*, 新発田市中央町*, 新発田市真野原外*, 村上市片町*, 村上市三之町*, 村上市山口*, 村上市府屋*, 村上市岩沢*, 燕市秋葉町*, 燕市吉田西太田*, 燕市分水桜町*, 五泉市太田*, 聖籠町諏訪山*, 弥彦村矢作*, 関川村下関*, 阿賀野市岡山町*, 阿賀野市山崎*, 阿賀野市姥ヶ橋*, 阿賀野市かがやき*, 阿賀町鹿瀬*, 阿賀町豊川*, 阿賀町津川*, 胎内市新和町, 胎内市大川町*, 胎内市黒川*, 新潟北区東栄町*, 新潟空港, 新潟東区下木戸*, 新潟中央区美咲町, 新潟中央区新潟市役所*, 新潟江南区泉町*, 新潟秋葉区程島, 新潟秋葉区新津東町*, 新潟南区白根*, 新潟西区寺尾東*, 新潟西蒲区役所, 新潟西蒲区巻甲*, 佐渡市両津湊*, 佐渡市千種*, 佐渡市河原田本町*					
震度 1	糸魚川市一の宮, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市牧区柳島*, 上越市柿崎区柿崎*, 上越市大潟区土底浜*, 上越市吉川区原之町*, 上越市中郷区藤沢*, 上越市清里区荒牧*, 上越市板倉区針*, 長岡市幸町, 長岡市千手*, 長岡市浦*, 長岡市小国町法坂*, 長岡市東川口*, 長岡市中央公園*, 柏崎市西山町池浦*, 柏崎市高柳町岡野町*, 柏崎市日石町*, 小千谷市城内, 小千谷市旭町*, 十日町市下条*, 十日町市千歳町*, 十日町市松代*, 十日町市水口沢*, 十日町市松之山*, 出雲崎町米田, 出雲崎町川西*, 南魚沼市塩沢庁舎*, 村上市塩町, 村上市寒川*, 五泉市村松乙, 五泉市愛宕甲*, 阿賀野市畠江, 阿賀町白崎*, 佐渡市畠野*, 佐渡市真野新町*, 佐渡市赤泊*, 佐渡市両津支所*, 佐渡市新穂瓜生屋*, 佐渡市小木町*					
④ 2025年12月09日06時52分	青森県東方沖	40° 56.6' N	143° 18.0' E	15km	M6.6	4
震度 2	村上市岩船駅前*					
震度 1	南魚沼市六日町, 新発田市住田*, 胎内市新和町					
⑤ 2025年12月12日11時44分	青森県東方沖	40° 54.0' N	142° 57.9' E	17km	M6.9	4
震度 2	村上市片町*, 村上市岩船駅前*, 村上市岩沢*					
震度 1	上越市木田*, 上越市頸城区百間町*, 長岡市小島谷*, 長岡市中之島*, 三条市西裏館*, 三条市新堀*, 加茂市幸町*, 見附市昭和町*, 刈羽村割町新田*, 南魚沼市六日町, 新発田市本町*, 新発田市乙次*, 新発田市住田*, 新発田市中央町*, 新発田市真野原外*, 村上市寒川*, 村上市三之町*, 村上市山口*, 村上市府屋*, 五泉市太田*, 聖籠町諏訪山*, 関川村下関*, 阿賀野市岡山町*, 阿賀野市姥ヶ橋*, 阿賀野市かがやき*, 阿賀町鹿瀬*, 阿賀町津川*, 胎内市新和町, 新潟北区東栄町*, 新潟空港, 新潟東区下木戸*, 新潟中央区美咲町, 新潟中央区新潟市役所*, 新潟江南区泉町*, 新潟南区白根*, 新潟西区寺尾東*, 新潟西蒲区役所					
⑥ 2025年12月12日19時05分	茨城県南部	36° 11.6' N	140° 03.5' E	52km	M4.9	4
震度 1	南魚沼市六日町					
⑦ 2025年12月14日23時26分	石川県西方沖	37° 03.2' N	136° 37.5' E	8km	M4.9	4
震度 1	糸魚川市一の宮, 糸魚川市大野*, 糸魚川市青海*, 糸魚川市能生*, 上越市大手町, 上越市木田*, 上越市安塚区安塚*, 上越市牧区柳島*, 上越市三和区井ノ口*					
⑧ 2025年12月15日04時03分	石川県西方沖	37° 02.8' N	136° 37.7' E	7km	M4.7	3
震度 1	上越市安塚区安塚*					
⑨ 2025年12月30日08時07分	新潟県上越地方	37° 02.7' N	138° 07.1' E	10km	M2.4	1
震度 1	上越市中ノ俣, 上越市大手町, 妙高市田町*, 妙高市栄町*					
⑩ 2025年12月31日23時26分	岩手県沖	40° 04.0' N	142° 53.1' E	32km	M6.1	4
震度 2	村上市岩船駅前*					
震度 1	村上市岩沢*					

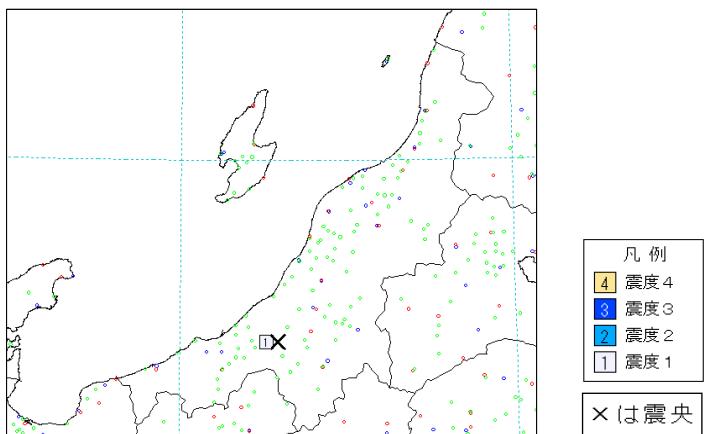
【震度分布図】

図中○は震度観測点を示す

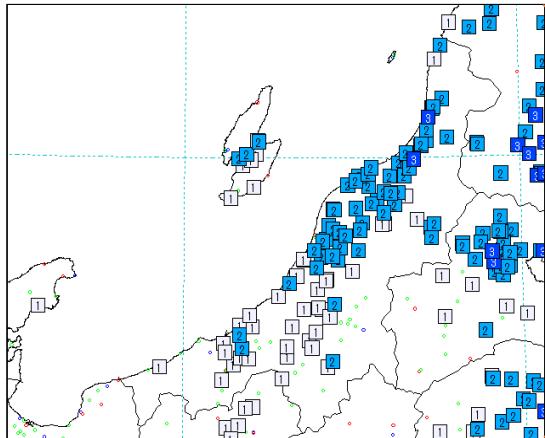
① 5日08時17分 長野県北部
観測点別震度分布図



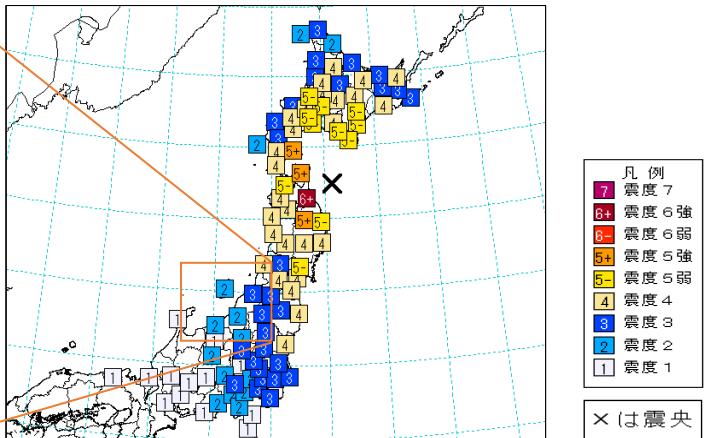
② 5日09時00分 新潟県中越地方
観測点別震度分布図



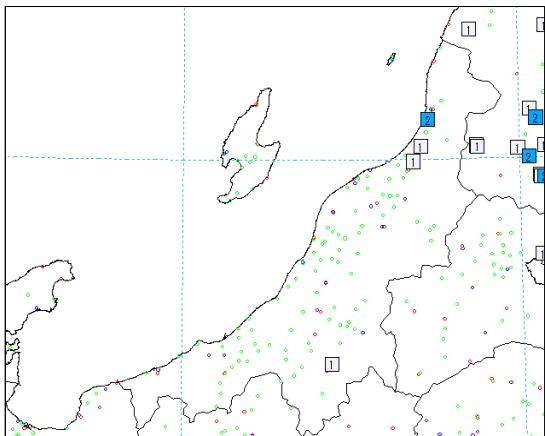
③ 8日23時15分 青森県東方沖
観測点別震度分布図



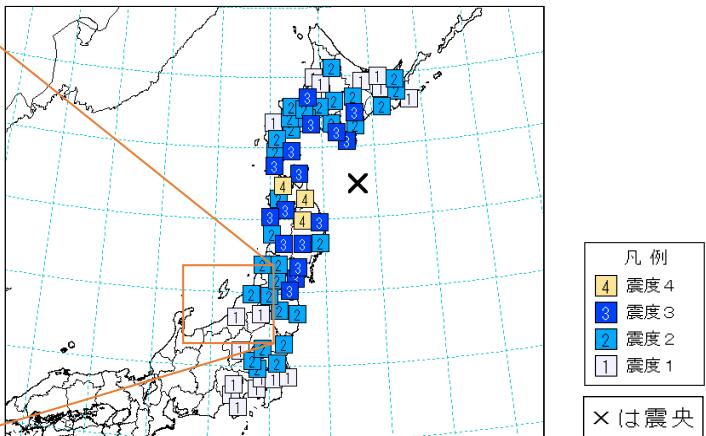
地域別震度分布図



④ 9日06時52分 青森県東方沖
観測点別震度分布図

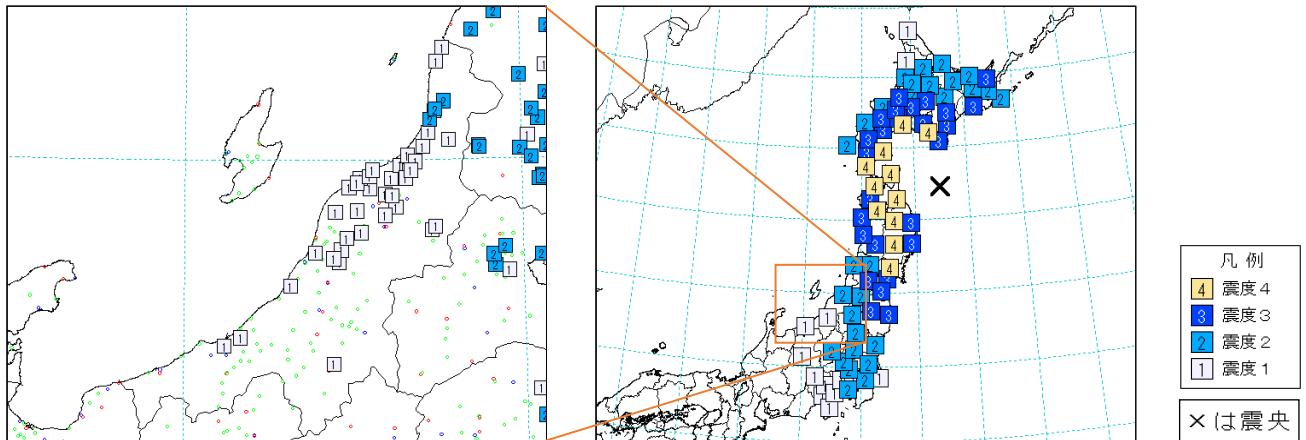


地域別震度分布図

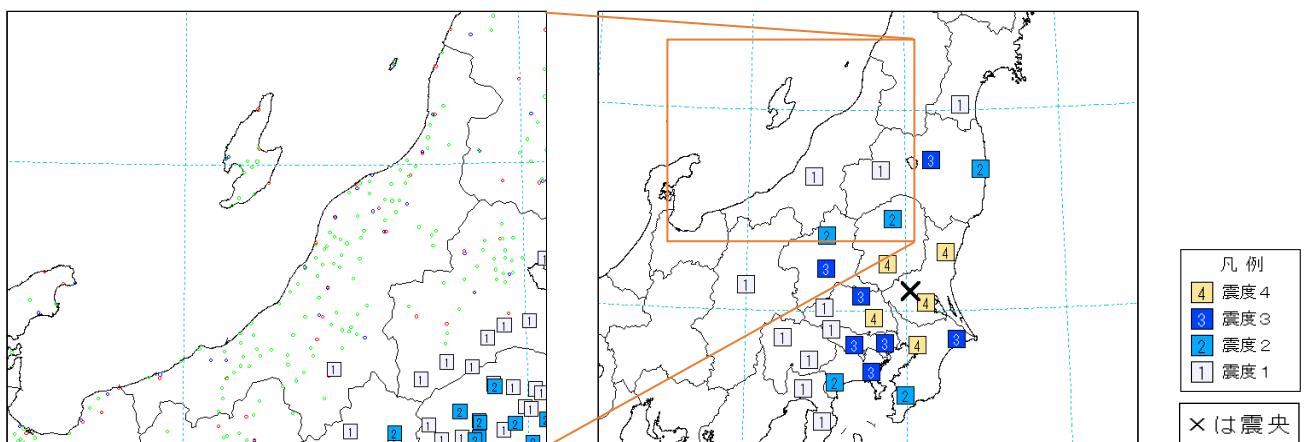


図中○は震度観測点を示す

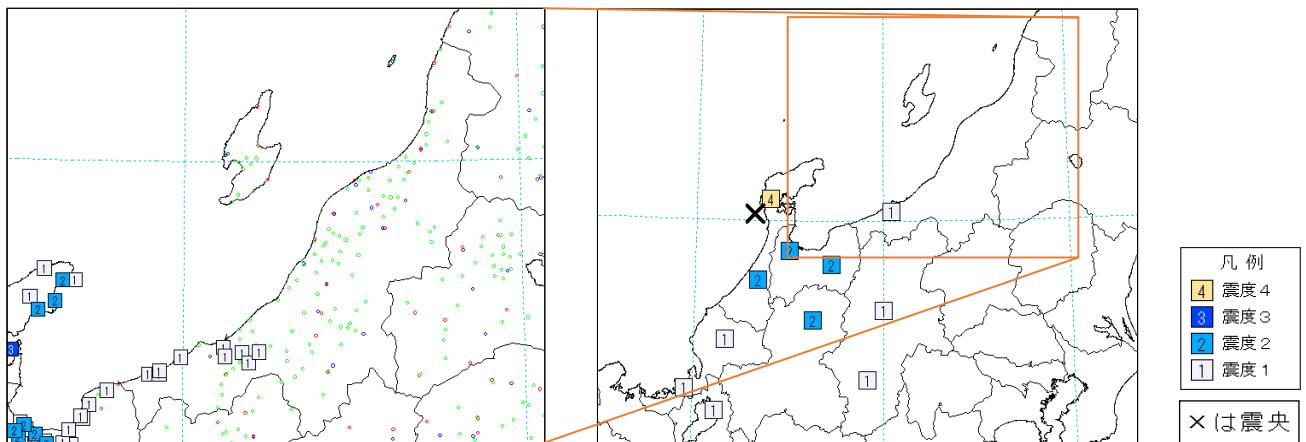
⑤ 12日11時44分 青森県東方沖
観測点別震度分布図



⑥ 12日19時05分 茨城県南部
観測点別震度分布図



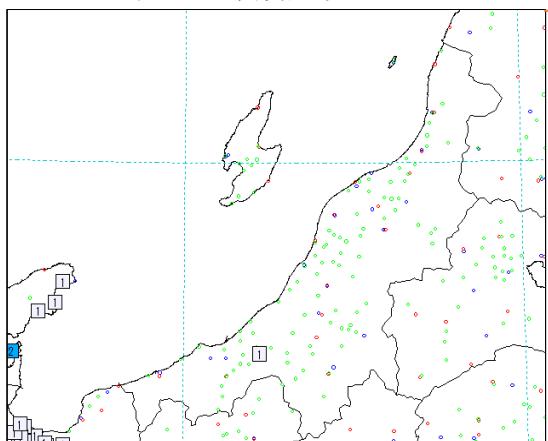
⑦ 14日23時26分 石川県西方沖
観測点別震度分布図



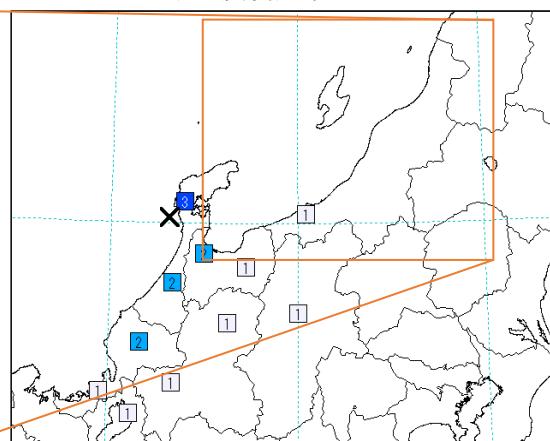
図中○は震度観測点を示す

⑧ 15日04時03分 石川県西方沖

観測点別震度分布図



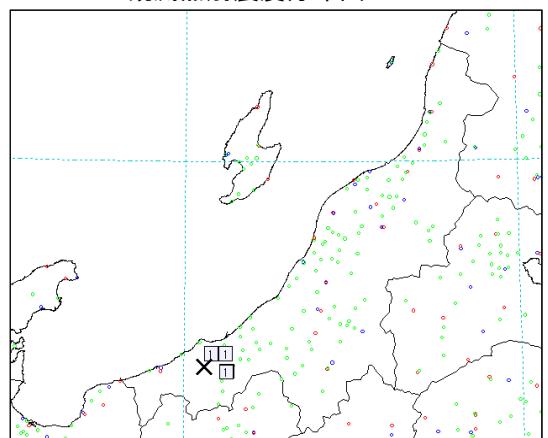
地域別震度分布図



凡例
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1
× は震央

⑨ 30日08時07分 新潟県上越地方

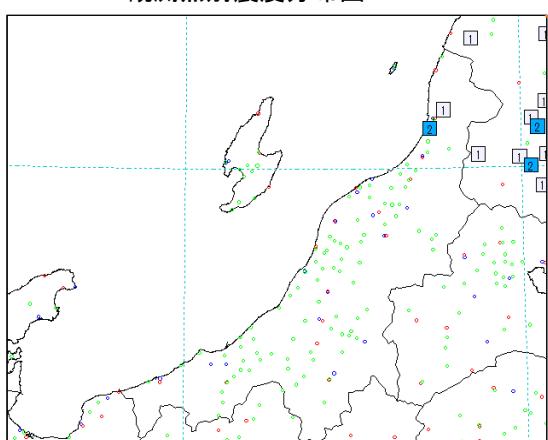
観測点別震度分布図



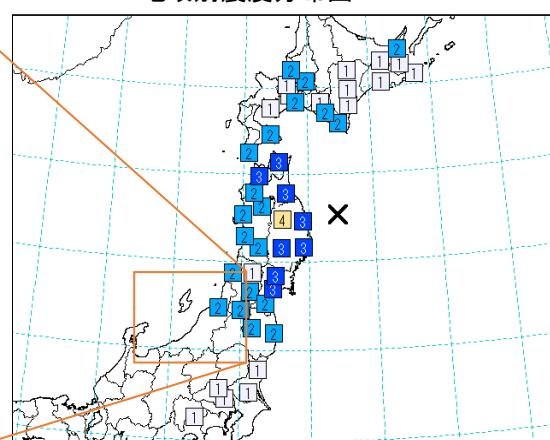
凡例
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1
× は震央

⑩ 31日23時26分 岩手県沖

観測点別震度分布図



地域別震度分布図



凡例
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1
× は震央

【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2025年												合計
	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
震度1	1	1	3	4	1	0	3	0	1	0	1	6	21
震度2	1	1	0	3	1	0	2	2	0	3	4	3	20
震度3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
震度4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	4	7	2	0	5	2	1	3	5	10	44

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

- 2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年でした。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト2024」が立ち上りました。<https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

気象台ではこの活動に参加し、取組の一つとしてこれらの特設サイトを開設し、皆様にご利用いただいておりましたが、プロジェクトが総括され気象台の取組も終了しました。

なお、作成しておりますサイトは、引き続き皆様にご利用頂きたく、別途入口を設けました。
過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心がけると共に、防災教育等にもご活用ください。https://www.data.jma.go.jp/niigata/menu/2024project/2024project_link.html

【令和6年能登半島地震の各種資料】

- 令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202401/202401_index.html

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内ののみを記述しています。
また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。
また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

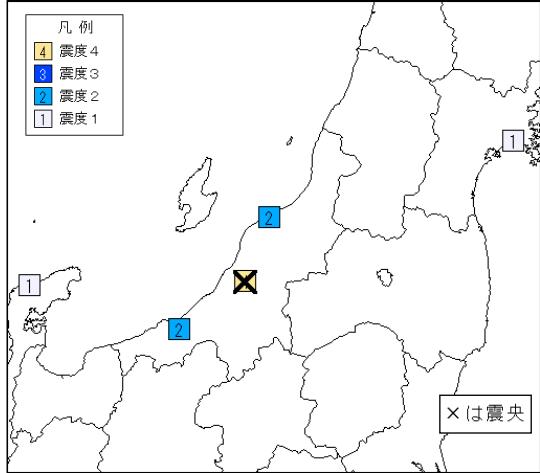
(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(平島、小宝島)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先:新潟地方気象台電話:025-281-5872

【地震・津波一口メモ】長岡地震

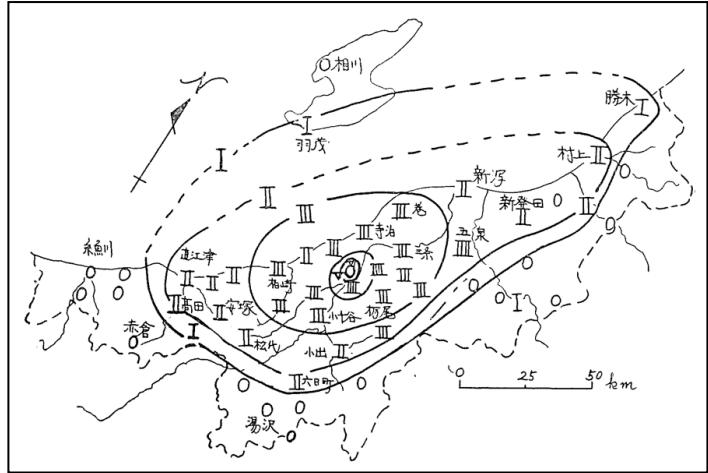
1961年（昭和36年）2月2日03時39分に長岡付近で震源の深さがごく浅く、地震の規模がM5.2の地震が発生しました。当時震度観測を行っていた気象官署の震度は、新潟県の長岡で震度4、新潟、高田で震度2を観測したほか、石川県輪島と宮城県石巻で震度1を観測しました（第1図）。

地震発生後の調査結果から、震度分布は沖積層が厚く堆積している海岸線の方向に沿って、北東から南西にかけて橢円形状に分布していました（第2図）。



第1図：震度分布図

※図上、震央と長岡の震度4が重なって表示。



第2図：震度分布図（県内委託観測所への調査による）

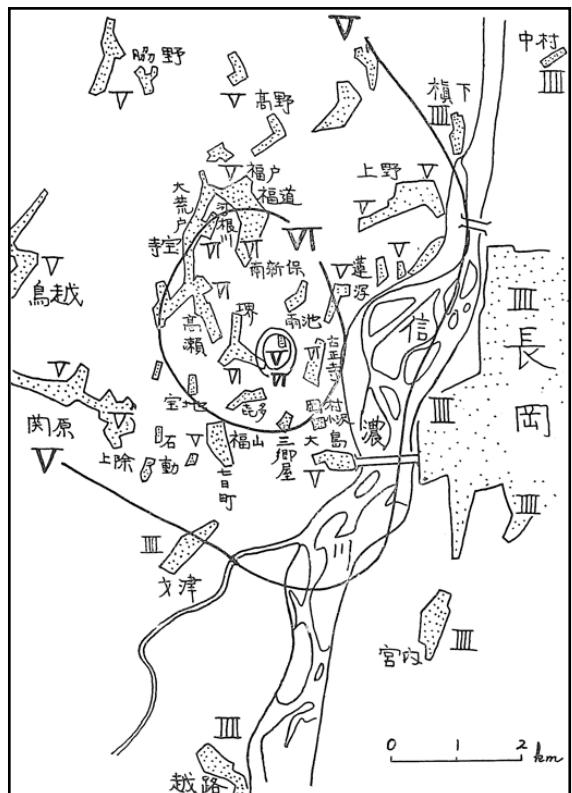
長岡地震調査報告 1961 より

この地震により死者 5 名、重軽傷 30 名、被害建物は全壊 220 戸、半壊 465 戸、被災人員 8664 名など大きな被害となりました。（新潟県調査、1961 年 2 月 25 日現在）

長岡地震は、地震の規模はM5.2でそれほど大きくありませんでしたが、局地的に震度6相当の揺れがあったとみられ、震源が浅かったことや、震央付近が信濃川の沖積層が厚く堆積していた地盤に覆われていた事が、揺れを強くし、大きな被害を発生させたと考えられます（第3図）。

当時の積雪は150~170cm、所により200cm近くあり、屋根雪や家屋周辺の雪の状態が、地震被害に影響を与えました。新潟県で冬期間の積雪状況下では地震と雪による複合災害が発生することに注意が必要です。

長岡地震の状況：



第3図：震央付近の震度分布図

長岡地震調査報告 1961 より

※長岡地震の詳細は験震時報第26巻第3号をご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kenshin/vol26p065.pdf>